

倫 理 審 査 申 請 書

平成 18 年 7 月 26 日

川崎医科大学・同附属病院
倫理委員会委員長 殿

申請者 衛生学
所属名 衛 生 学
職名 教 授
氏名 大 槻 剛 巳



※受付番号 176

		所属部署又は 診療科の長印	
1 審査対象:	○実施計画		出版公表原稿
2 課題名:	陰性帯電粒子優位とした住環境による住快適性創造技術の研究		
3 主任研究者:	所属 衛生学	職 教授	氏名 大槻 剛巳
4 分担研究者:			
	川崎医科大学衛生学	講 師 助 手	西村 泰光 前田 恵
	大阪大学医学部環境医学教室	教 授 大学院生	森本 兼曩 松島 弘樹
	積水ハウス株式会社総合住宅研究所	所 長 部 長	小谷 宗男 河戸 隆
	積水ハウス株式会社総合住宅研究所技術研究所	課 長 主 任	間瀬 昭則 高橋 一聡
5 研究等の概要:	住宅において埋設した電極を接続して室内空間の帯電状態を陰性帯電粒子優位にすることによって、居住者の健康増進効果やリラククス効果を生むことを狙いとした新しい快適性創造技術を研究開発している。本研究では、この技術を施した試験室と通常の仕上げを施した試験室に被験者を滞在させ、特に psycho-neuro-endocrino-immunology network に関連した項目について居住者におよぼす効果を検証する。		
6 研究等の対象及び実施場所:	対 象:長期(3ヶ月)社内研修者 実地場所:積水ハウス株式会社総合住宅研究所ドミトリー相楽台(研修者用宿泊施設)		

- 注意事項
1. 審査対象は、いずれか一方に○を付してください。
 2. 審査対象となる研究実施計画書又は出版公表原稿のコピーを添付してください。
 3. 研究実施計画書は、別添の「研究実施計画書作成要領」に従って作成のうえ、本申請書に添付して提出してください。
 4. ※印は記入しないでください。

7 研究等における医学倫理的配慮について ((1)~(3)は必ず記入のこと)

(1) 研究等の対象とする個人の人権擁護

本研究では文書により事前の十分な説明と自由意思による同意を基本として、データ解析には個人名ではなくコード化による匿名性を徹底する。また、研究者の守秘義務を徹底し、データはネットワークに依存しないコンピュータにて解析する。また、発表にあたっては、統計学的な解析のみとし、個人の同定にかかわる結果は用いないこととする。

(2) 研究等の対象となる者に理解を求め同意を得る方法

内部の試験に協力していただける方を対象とするが、この際に主任研究者もしくは研究分担者が別紙に添える「対象者説明書類」を提示・配布しつつ、口頭でも説明する。同意が得られた場合には同意の署名を頂くとともに同意撤回書を手渡し、説明書に記された主任研究者までの連絡をお願いする。

特に今回の場合は、社内の研修者を対象とするが、研究への不参加が、何等、社内の評価において不利益をもたらさない点は、厳重に遵守し、また、その旨、詳細に伝える。

(3) 研究等によって生ずる個人への不利益並びに危険性に対する配慮

当該研究において、結果については、データ化による個人の特定がない解析システムであるため、結果を出すことにより個人への不利益はないと思われる。

試験当日、被験者の健康状態を担当の看護師が十分に確認を行なったうえで試験を実施する。

(4) その他

特記事項なし